

第2節 アンケート調査の状況

総合計画の策定にあたり、平成17年9月に、町内在住の満16歳以上の男女の方に田原本町が進むべき方向、住民の満足度などを把握するために「町民の皆さまとともに考え、ともに進めるまちづくりアンケート調査」を行いました。この結果から、主な分野における住民意識の動向をまとめました。

■調査方法

- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| (1) 調査地域 | : 田原本町全域 |
| (2) 調査対象者 | : 町内在住の満16歳以上の男女 |
| (3) 標本数 | : 2,000人 |
| (4) 抽出法 | : 住民基本台帳より無作為に抽出 |
| (5) 調査期間 | : 平成17年9月9日(金)～9月26日(月) |
| (6) 調査方法 | : 調査票による本人記入方式
郵送配布・郵送回収による郵送調査法 |

■回収結果

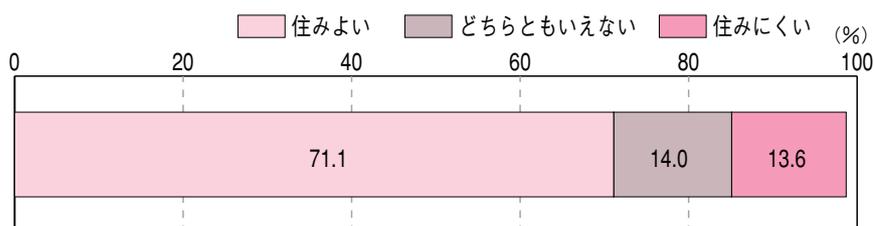
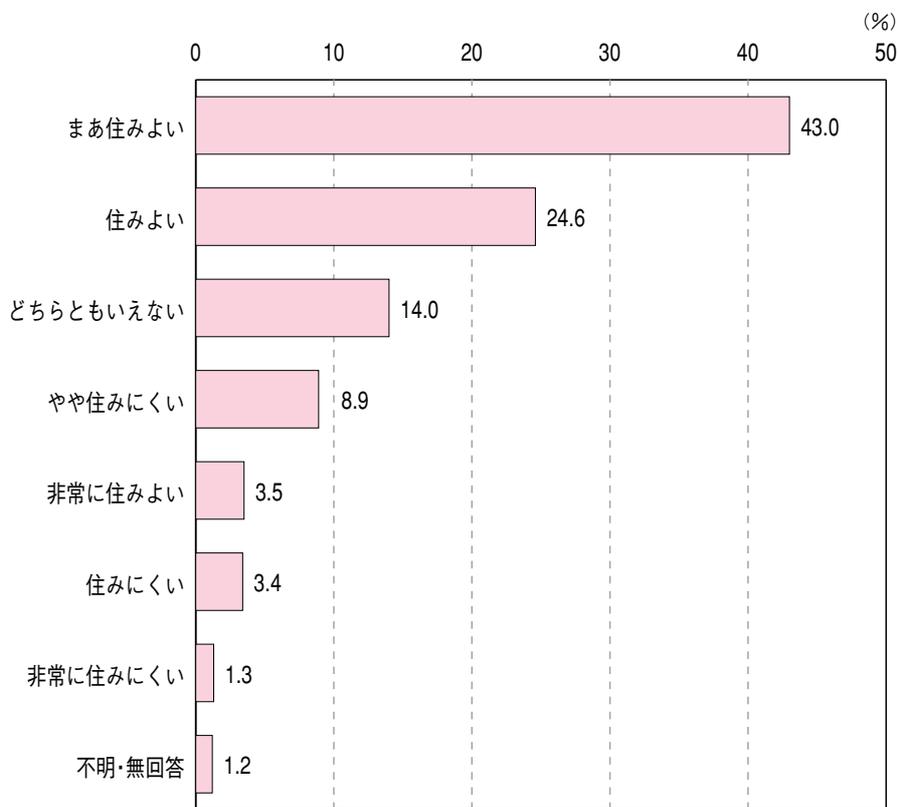
- | | |
|---------|-----------------|
| (1) 標本数 | 2,000人 |
| (2) 回収数 | 976人(回収率:48.8%) |

※集計結果はすべて小数点以下第2位を四捨五入しており、比率の合計が100.0%にならないことがあります。
※複数回答の設問の場合、集計結果の合計が100.0%を超えます。



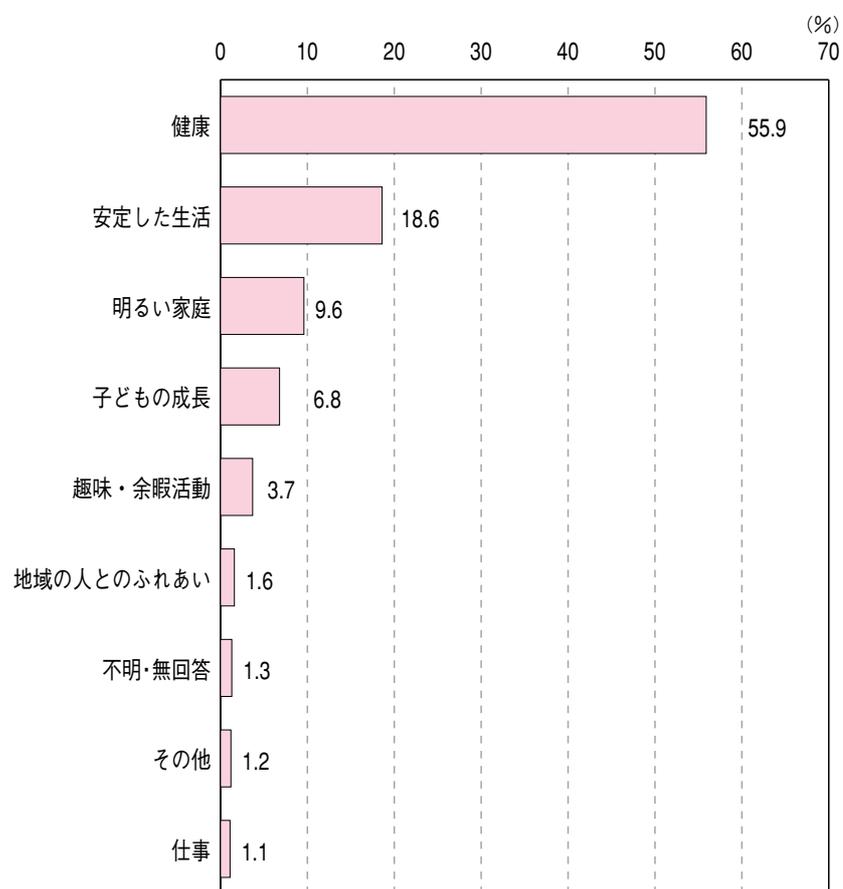
1. まちの住みごころについて

まちの住みごころについてたずねたところ、「まあ住みよい」が最も高く43.0%となっています。次いで、「住みよい」が24.6%、「どちらともいえない」が14.0%となっています。また、「非常に住みよい」「住みよい」「まあ住みよい」をあわせた『住みよい』は71.1%となったのに対し、「やや住みにくい」「住みにくい」「非常に住みにくい」をあわせた『住みにくい』は13.6%となり、『住みよい』が『住みにくい』を大きく上回っています。



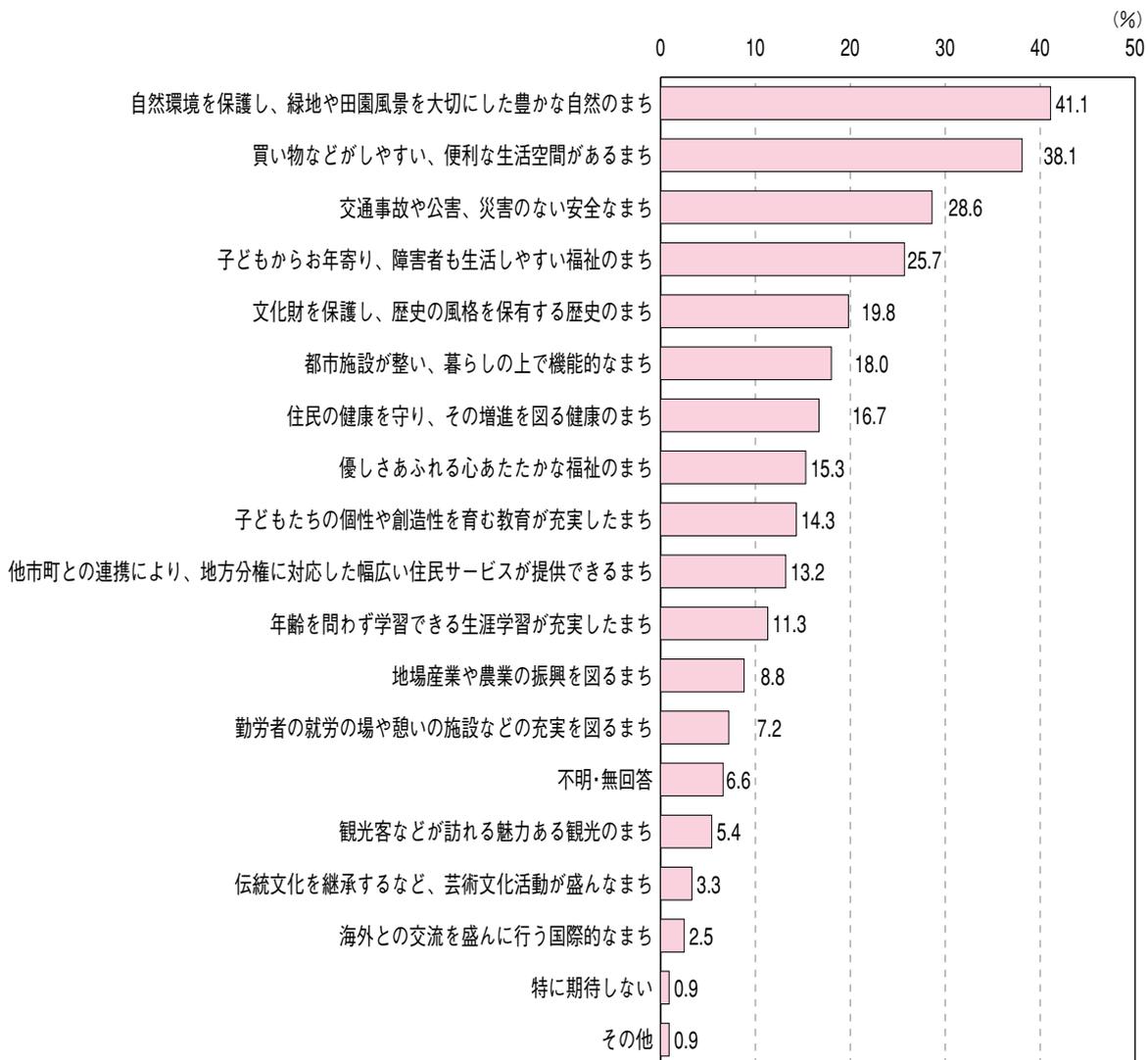
2. いま一番大切に思うことについて

いま、一番大切に思うことについてたずねたところ、「健康」が最も高く55.9%と半数を占めています。次いで「安定した生活」が18.6%、「明るい家庭」が9.6%、「子どもの成長」が6.8%となっています。



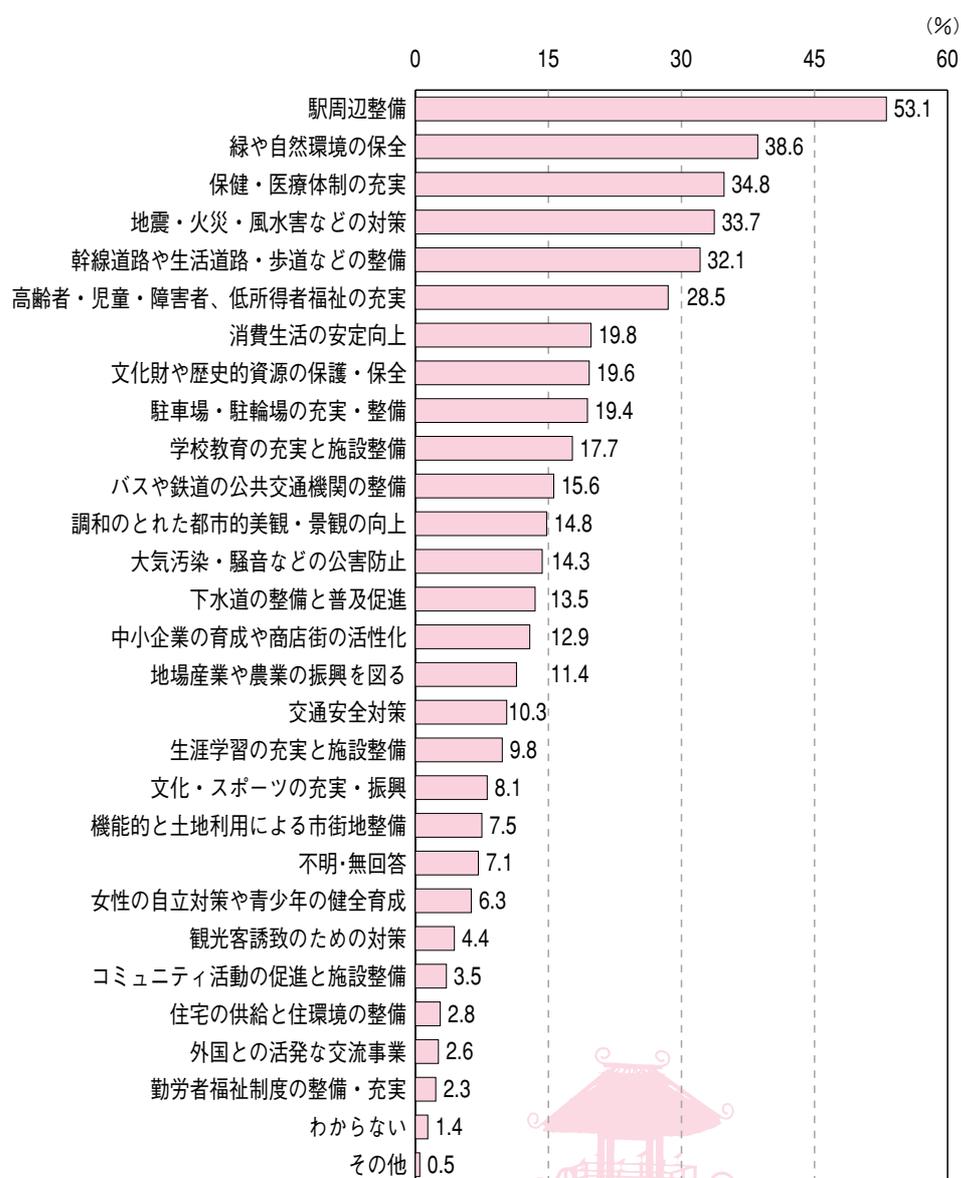
3. 田原本町の将来像について

田原本町が将来どのようなまちになることを期待するかたずねたところ、「自然環境を保護し、緑地や田園風景を大切にしたい豊かな自然のまち」が最も高く41.1%となっています。次いで、「買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち」が38.1%、「交通事故や公害、災害のない安全なまち」が28.6%となっています。



4. 将来像実現のための取り組みについて

田原本町の将来像の実現のため、まちづくりの取り組みとして何に重点を置いて実施していくべきかたずねたところ、「駅周辺整備」が最も高く53.1%となっています。次いで、「緑や自然環境の保全」が38.6%、「保健・医療体制の充実」が34.8%、「地震・火災・風水害などの対策」が33.7%となっています。



5. 計画策定にあたり、事業を推進していく上での留意点について

新たな計画の策定にあたり、事業を進めていく上で、どのような点に留意すべきかたずねたところ、「まちの個性を出すため重点的な事業を設定し、強力にその事業を推進する」が最も高く45.1%となっています。次いで、「計画途中の事業を優先する」が16.5%、「どの事業も平均的に進める」が14.7%となっています。

